

# 連合滋賀推薦決定!

## 滋賀県知事選挙・滋賀県議会議員補欠選挙

連合滋賀は、2月23日の連合滋賀第4回執行委員会において、6月15日告示、6月24日投票の滋賀県議会議員補欠選挙（大津市選挙区）において、「河井昭成」氏を推薦決定しました。

また、4月27日の連合滋賀第6回執行委員会において6月7日告示、6月24日投票の滋賀県知事選挙において、2期目の挑戦となる「三日月大造」氏を推薦決定しました。



### 滋賀県知事選挙

6月7日(木)告示 6月24日(日)投票

み か づ き      た い ぞ う

## 三日月 大造

滋賀の力 活かし伸ばし  
みんなでつくろう健康しが



### 滋賀県議会議員補欠選挙

(大津市選挙区)

6月15日(金)告示 6月24日(日)投票

あ き な り

## かわい 昭成

すべての人が輝くために  
可能性を実現できる滋賀へ

連合滋賀ホームページ  
連合滋賀 検索

連合滋賀facebook  
連合滋賀の日々の活動など  
様々な情報を発信しています!

LINE 連合滋賀 LINE@  
QRコードより登録できます!



# 連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2018年5月14日  
連合滋賀 第282号  
大津市松本2丁目10-6  
電話077-523-0500  
発行・柿迫 博  
編集・藤本 裕司  
(定価 1部6円)  
印刷 ヌメディア株式会社



県下4会場で約5,100名が参加!  
第89回滋賀県労働者統一メーデー



連合滋賀と滋賀県労働者福祉協議会は「平和・人権を守り、あらゆる差別をなくそう!働く者のための働き方改革をすすめ、すべての仲間を結集しよう!」をメインスローガンに4月28日(土)、第89回滋賀県労働者統一メーデーを開催し、県下4会場で約5,100名が参加しました。

中央集会の竜王町総合運動公園ドラゴンハットにて行われた式典では、開催地の第4区地区メーデー実行委員会を代表して岸本正治東近江労福協会長、中央集会の主催者を代表して柿迫連合滋賀会長が開会挨拶を行いました。

来賓には、各級議員・地元自治体首長・友誼団体など多くの方々にご臨席いただき、代表して三日月大造滋賀県知事、谷畑英吾湖南市長、今江政彦民進党滋賀県連幹事長、小坂淑子社民党滋賀県連代表に祝辞を賜りました。

メーデースローガン確認、メーデー宣言採択を行いガンパロー三唱で式典を終えました。

その他、地区集会でも各会場で式典や趣向をこらしたイベントが行われ、どの会場もたくさんの人々に賑わいました。

各地区メーデーでも、多くの方々に参加いただきました!



1区：膳所城跡公園

2区：ひこね燦ばれず

3区：栗東芸術文化会館さくら

# 働くなら滋賀！人材の確保・育成には「働き方改革」が必須！ 雇用推進行労使会議チャレンジしが

滋賀県、滋賀労働局、連合滋賀、(一社)滋賀経済産業協会の四者による「滋賀県雇用推進行労使会議チャレンジしが」が3月23日(金)滋賀県公館において開催されました。

「長時間労働の抑制、有給休暇の取得促進」および「産業人材の確保・育成と多様な働き方の推進」についてそれぞれ意見交換を行い、「共同宣言」に四者が署名し、昨年の共同宣言(すべての人が活躍できる職場環境や多様な働き方の実現をめざす)に加え、若者や女性をはじめとする多様な主体が働く場への参加の一層の推進を図り、滋賀における産業人材の確保・育成に向けて一致協力することを共通認識しました。



共同宣言を掲げる四者

共同宣言

「働くなら滋賀」 産業人材の確保・育成に向けて

滋賀県、滋賀労働局、連合滋賀、(一社)滋賀経済産業協会は、雇用の促進と働き方の実現を目指して、「滋賀県雇用推進行労使会議チャレンジしが」に基づき、働き方改革をはじめ各種施策の推進のために、連携した取組を進めてきました。

人口減少社会の到来や、雇用情勢の改善が続いているなか、国内中小企業において人材不足が顕著となってきており、滋賀の産業を支える人材を確保・育成することが重要な課題となっています。

このため、昨年の共同宣言に加え、若者や女性をはじめとする多様な主体が働く場への参加の一層の推進を図り、滋賀における産業人材の確保・育成に向けて一致協力して取り組みます。

平成30年(2018年)3月23日

雇用推進行労使会議チャレンジしが

滋賀県知事 三浦 浩一  
 滋賀労働局長 大山 剛二  
 連合滋賀会長 柿田 博  
 (一社)滋賀経済産業協会会長 柿田 一美

男女平等標語・築いていこう 明るいまえと 家族の絆

全印刷彦根支部

北村 春希さん

## 教職員の働き方の問題は喫緊の課題！ 「学校における働き方改革」 滋賀県教育委員会へ要請！

教職員の働き方の問題は喫緊の課題であり、「学校における働き方改革」に関する要請を3月20日(火)に滋賀県教育委員会に対し行いました。

仁尾政策委員長から河瀬教育次長に以下の3点の内容を盛り込んだ要請書を提出し、連合滋賀より要請の主旨説明を行った後、滋賀県教育委員会より、学校における働き方改革取組方針の説明、要請に対する回答説明を受け、意見交換が行われました。

業務改善の課題では、教職員とは別に部活動指導員、スクールソーシャルワーカーなどといった多様な人材の確保をし、業務のスクラップ&ビルド、分担をしていく必要があることや、そういった点で人と予算に対する課題が大きいこと、また市町の学校は市町の教育委員会がメインであり、県・市町一体となって連携して取り組んでいかなければならないことなどの説明を受けました。



要請について説明する仁尾政策委員長

### 要請内容

- 1 学校において「勤務時間」を意識した働き方を進めるため、ICTやタイムカードなどにより教職員の勤務時間を客観的に把握し、集計するシステムを直ちに構築すること
- 2 学校とともに、時間外勤務の削減に向けた業務改善の実効あるとりくみを確実にすすめること。また、教職員の業務の総量を削減するため、業務量の上限規制を行うこと
- 3 緊急時の連絡に支障がないよう教育委員会事務局などへの連絡方法を確保した上で、学校に留守番電話の設置やメールによる連絡対応をはじめとした体制を整えること

# 2018 冬季国体・2020 東京オリ・パラから学ぶ！ 「健康しが」に向けて！生活支援ロボットの最新技術を視察 連合滋賀議員団会議研修・交流会

連合滋賀議員団会議では、議員としての政策能力を高めるべく、4月17日から2日間にかけ、議員研修を実施し、15名の議員団会員が参加しました。

1日目は神奈川県庁を訪問し、2024年に開催予定の滋賀県国体に向け、今年、神奈川県にて開催された「第73回冬季国体アイスホッケー競技について」、セーリングなどの競技を行う予定である「東京2020オリンピック・パラリンピックの神奈川県での競技内容について」説明いただきました。また、県が取り組む「健康しが」について、最新のロボット医療技術などを学ぶために、急速に進む高齢化、いつ起きるか分からない自然災害から県民の「いのち」を守ることを目的に、生活支援ロボットの実用化・普及を目指す「さがみロボット産業特区について」説明いただきました。

2日目は、さがみロボット産業特区の象徴ともいわれる「湘南ロボケアセンター」を訪問、脳卒中、脊髄損傷など様々な理由で体が動かなくなった人の脳から神経を通じて送られた生体電位信号を検出し体に装着することによって、身体機能を改善・拡張・補助することができる世界初のサイボーグ型ロボットスーツ HAL®について説明いただきました。

また、JAXA 相模原に訪問し、小惑星探査機「はやぶさ」の展示などを見学するとともに、日本のロケット技術について説明いただきました。



神奈川県庁前にて研修に参加した議員団会員



湘南ロボケアセンターでの視察の様子

## さがみロボット産業特区イメージアニメ



にてご覧いただけます。

## 新しい仲間が加わりました♪ おうみ少年少女合唱団入団式

2018年度のおうみ少年少女合唱団入団式を4月7日(土)大津市逢坂市民センターにて行いました。

本団には新たに5名、リトルクラスからの昇級組が4名で30名になり、リトルクラスには1名が加わり4名となり、総勢34名でスタートさせました。

今年度も、学校・学年を超えた友情を育みつつ、合唱を通じて、自らを表現し、社会で行動する能力を持った子どもたちに育つよう、取り組んでまいります。



入団証書を受け取る入団生

## 第15回 私の提言 募集

連合・教育文化協会共催

くわしくは **教育文化協会 私の提言** 検索

優秀賞 表彰盾と副賞20万円/佳作賞 賞状と副賞10万円/  
奨励賞 賞状と副賞3万円/学生特別賞 賞状と副賞1万円の奨学金×12ヶ月



男女平等標語・サンキューと 職場に伝えて 産休へ パナソニックアプライアンス労働組合草津地区支部 村田 将司さん